

様式第 16 号

住民提案協働事業実績報告書

令和 7 年 3 月 31 日

提出先 熊取町長

実施者 所在地 熊取町山の手台3丁目2番13号

団体名 特定非営利活動法人グリーンパーク熊取

代表者名 中村 洋一

提案事業名	奥山雨山自然公園エリアを活用した体験型環境教育
提案の種類 (いずれかにし)	☐ 団体提案型 ☒ 行政テーマ型 【テーマ名:奥山雨山自然公園エリアを活用した体験型環境教育】
提案タイプ	☐ 連携事業 () ・ ☒ 補助事業
事業内容 ※ 協働事業として実施内容を、より具体的に記入してください。(別紙可)	町内の大学生とともに枝打ちや間伐を行い、環境保全活動を行った。 【実施イベント等】 ・ 山の日イベント 50名参加 ・ 町内の小中学校への学校支援(生物観察、野外体験) 東・西・南小学校、南中学校サポート 計 230 名参加 ・ 大阪体育大学生間伐体験・南中学校サポート 14 名参加 ・ 里山保全活動(通年) 延 221 名参加
事業実施期間	(着手) 令和 6 年 4 月 1 日～(完了) 令和 7 年 3 月 31 日
事業実施場所	奥山雨山自然公園周辺
事業費総額	500,000円
協働した担当課	道路公園課
事業の成果	山の日イベントや小中学校への学校支援において、間伐体験等、環境保全活動を行ったことで、奥山雨山自然公園エリアの環境への理解を深めることができた。
今後の方向性 ※ 本年度の活動を踏まえ、今後の方針や改善点等を記入してください。	引き続き、奥山雨山自然公園エリアの環境保全活動を行い、環境への理解をさらに深めていくとともに、地域の人々や子ども達が自然とかわり、触れ、楽しめるような環境保全活動を行う。
備考	

※ 添付書類

(1) 住民提案協働事業収支決算書様式第 17 号

(2) 町 HP 公開用資料等 (①活動の状況を写した写真 2,3 枚、②事業の実施に要したパンフ等(作成した場合)、③その他、協働事業の事業報告に必要と思われる書類)

様式第 17 号

住民提案協働事業収支決算書

団体名 特定非営利活動法人グリーンパーク熊取

提案事業名 奥山雨山自然公園エリアを活用した

 体験型環境教育

1 収入（単位：円）

項 目	金 額	内容、算出根拠等
住民提案協働事業補助金	500,000	団体提案型：支出合計額×2/3 以内 （上限額 30 万円） 行政テーマ型：支出合計額×10/10 以内
合 計	500,000	

2 支出（単位：円）

項 目	金 額	内容、算出根拠等
間伐体験、山の日イベント、里山保全活動	455,727	機械借り上げ費、消耗品費、燃料費、謝礼金、保険料
事務管理費	44,273	支出合計額×10%以内
合 計	500,000	

6月里山保全活動 《2024年6月6日》

18名が参加して6月の里山保全活動を行いました。

今日は①ピオトープ“さや池”の防護柵の回収作業と

②8月3日に予定している“キャンプファイヤー”イベントで使う木材の伐りだしです。

いずれもしんどさが予想される作業ですが、ラジオ体操で体をほぐして気を引き締め現場に向かいました。

ピオトープさや池は私たちが、長年水生生物や多様な野草樹木を守ってきたエリアです。今回は、横を流れる雨山川との境界に作った、イノシシの侵入を阻止する柵が朽ち果て役目を果たさなくなりましたので、先月からヒノキの杭を準備し、リニューアルすることになりました。



朽ちた柵を整理し、新たに杭を打ちました！！

大量のごみも出ました。



野田地区の間伐ヒノキ林に伐採した丸太が多数残っています。

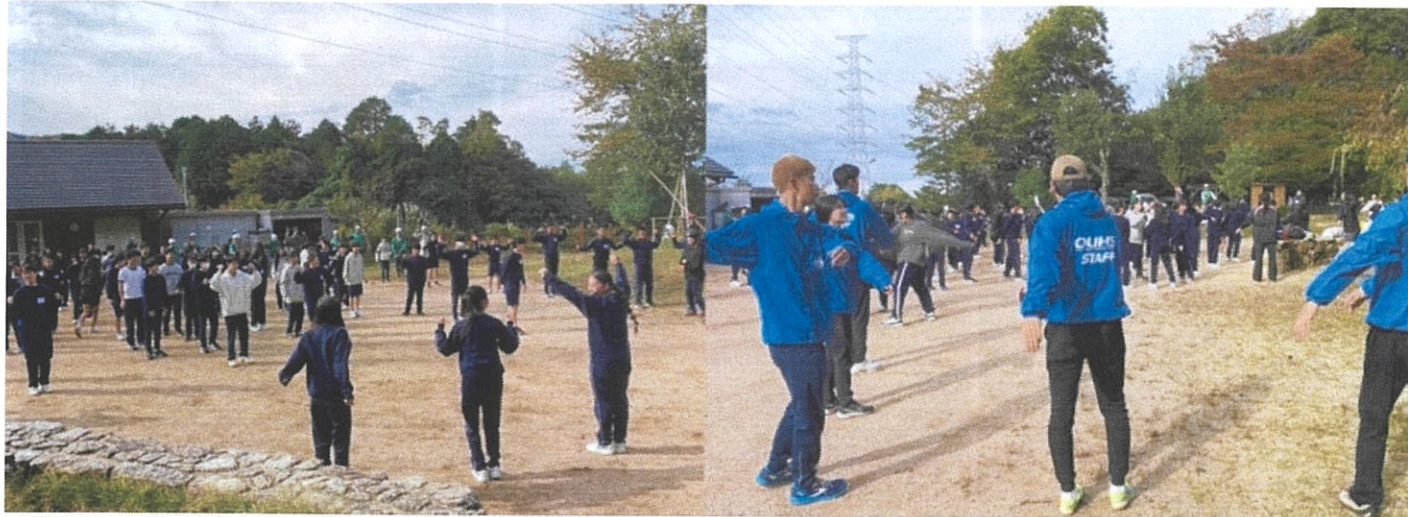
枯れ具合がキャンプファイヤーには最適な状態です。

次期里山保全リーダーのメンバーを伴い山へ向かい伐り出しました。



南中学校間伐体験 《2024年10月31日》

好天の秋日和の中「南中学校間伐体験」が生徒105名が参加して、大阪体育大学の頼もしい応援も得て実施されました。中学校得意の第2ラジオ体操で体をほぐし、「この間伐体験は“危険”がいっぱいです気を引き締めて取り組んでください!」。グリーンパーク代表の呼びかけの後、野田地区のヒノキ林へ出発です。



到着すると各班は①～⑨の目印を表示したヒノキの下に集まりみんなで倒す方向を探し、楔形に“追い口”を作り伐倒にかかります。



伐りおわっても他の木に引っかかり倒れませんが、全員力を合わせ引っ張ると「バリバリ・ドスン」と地響きをたて倒れ、思わず「やったー!」の歓声と拍手が沸き起こります。



倒れたヒノキの枝を払い、薪用に玉切りし、先端は昼からのコースターづくりに切って、軽トラに積み込みふれあい広場に凱旋です。